

2021年4月21日

会社名 株式会社ジェイック
代表者名 代表取締役 佐藤 剛志
(コード番号 7073 東証マザーズ)

20代・30代のアルバイト・パート状況に関するアンケート

6人に1人が新型コロナウイルス感染拡大の影響で「解雇、雇い止めにあった」

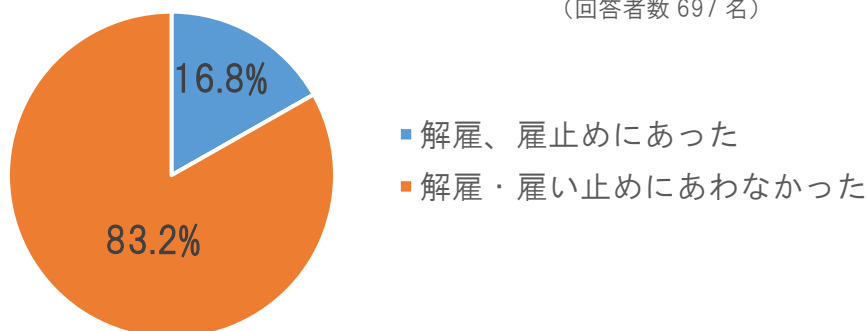
当社は、20代・30代のアルバイト・パート状況に関するアンケート結果を発表します（回答者数 974 名、うちアルバイト・パート経験者は 697 名、調査日 2021 年 3 月 16 日～4 月 9 日）。

<アルバイト・パート経験者の約6人に1人が「解雇、雇い止めにあった」>

厚生労働省によると、新型コロナウイルスに関連する解雇や雇い止めにあった方は、4月7日時点で見込みも含めて累積 10 万 425 人にのぼります。また総務省が3月30日に発表した労働力調査によれば、2月の完全失業率（季節調整値）は 2.9%、完全失業者数は 194 万人と、13 か月連続の増加という状況となっています。

本アンケートでも、「2020 年以降、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、アルバイト・パートを解雇、雇い止めにあった」との回答が 16.8%となっており、約 6 人に 1 人が影響を受けていることがわかりました。

2020年以降、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、
アルバイト・パートを解雇・雇い止めにあいましたか
(回答者数 697 名)

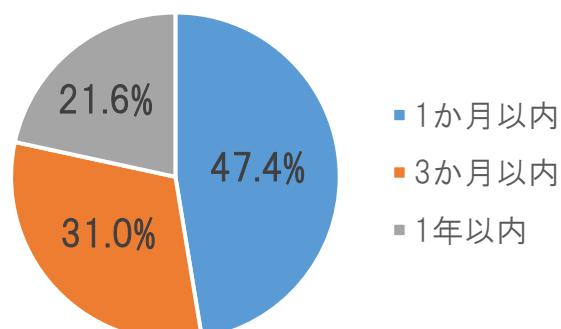


<約半数が1か月以内に就職を希望>

就職を希望する時期を聞いたところ、約半数にあたる 47.4%が「1 か月以内」と回答しました。

「3 か月以内」31.0%、「1 年以内」21.6%となっており、「1 か月以内」と「3 か月以内」を合わせると、約 8 割の求職者が 3 か月以内には就職をしたいと考えていることがわかります。

就職を希望する時期
(回答者数 974 名)



<新型コロナウイルス感染拡大の影響により、感じるようになった不安（自由記述）>

- ・アルバイト先の上司から給料が減ったと言われたことがあり、稼ぐのが大変なのかと少し不安
- ・いつ雇用を切られるのか分からないところが不安
- ・コロナウイルスに感染するリスクが低い職種は競争率が高くなっているの、どうしてもリスクの高い職種に
つかなければいけないのが心配
- ・コロナウイルスの影響での内定取り消しなどテレビで見て、特に取り柄がない自分に就職先が見つかるか不安
- ・コロナによる採用枠減少により、中退者でも企業に就職できるかが不安
- ・ただでさえ高卒フリーターで正社員として働けるか不安なのに、コロナ禍で更に不安になった
- ・求人数が少なくなっている上に、既卒となると、就職が難しいのでは。
- ・新卒でも就職が決まらない厳しい状態だと認識しているので、自分に何が出来るのか不安です。
- ・離職率が高い人手不足の企業しか就職先の選択肢が無いのではないかと考え、不安があります
- ・ちょうど前職の派遣が契約満了になり、正社員の仕事を探していましたがなかなか見つからず、現在も派遣で
働いていますが求人も少なく再就職できるか不安です

この結果について、当社常務取締役の近藤は「コロナ禍で、就職について不安を感じる声が増えた。採用企業側の視点からすると、通年採用をしていますが、採用枠が埋まったら採用を終了する。つまり、就職はタイミングの問題もあり、たとえ不採用通知を受け取っても諦めない気持ちが必要だ。不安を抱え、動けなくなる人と、不安を抱えながらも一歩踏み出せる人とで明暗は分かれ、多くの企業に会えば会うほど、自分にマッチした企業が見つかる可能性が高まる。企業の採用も、コロナ禍に対応しようと変化しており、これまで自社にはいなかった新たなタイプの人材を求めている。自分にどのような強みがあり、今後どのようなスキルや専門性を身に付けていくのかを見定めていくことも必要だ。不安で焦る気持ちもあると思うが、次の会社が全てではない。10年、20年先にどうなっていきたいか、そのためにどのようなスキルを身に付けておきたいかを考えて、その第一歩として就職活動を進めていくとよいだろう。」と述べています。



近藤 浩充

当社常務取締役カレッジ事業本部長。大学卒業後、情報システム系の会社を経て入社。IT戦略事業部長、経営戦略室長、教育事業部長、若手の採用・就職支援を行うカレッジ事業部長を経て現職。若手求職者の傾向と企業の採用・育成課題の双方を知る立場から、当社の若手求職者向け就活研修・企業向け教育研修を監修するほか、一般企業、金融機関、経営者クラブ、高校などで、若手の採用や育成、キャリア形成等についての講演も多数行っている。

【調査概要】

調査名称 : 20代・30代のアルバイト・パート状況に関する調査
対象 : 当社サービスに登録した20代・30代の求職者
回答者数 : 974名（うちアルバイト・パート経験者は697名）
調査期間 : 2021年3月16日-2021年4月9日

<『コロナ解雇/雇い止め119番』窓口の設置で、就職支援を>

当社はこれまで、若年層の就職支援事業を15年にわたり行っており、特に非正規雇用からの正社員就職では、23,000名以上※の就職支援実績があります。2020年9月からは、新型コロナウイルスの影響で解雇や雇い止めにあつた方のための相談窓口『コロナ解雇/雇い止め119番』を設置し、電話やWeb面談による就職相談を受け付けています。（※2005/5/1～2020/4/30の弊社主催の面接会参加人数）

『コロナ解雇/雇い止め119番』URL : <https://www.jaic-college.jp/useful/n-kaiko119/>

【お問い合わせ先】

株式会社ジェイック 担当：稲葉

E-mail : info@jaic-g.com テレワーク実施中のため、メールでのご連絡をお願いいたします。